

全国で、風しんの排除計画が始まりました！！

昨年から風しんが首都圏を中心に流行しています。国は「早期に先天性風しん症候群の発生をなくすとともに、2020年度までに日本から風しんの排除を達成すること」を目標に本格的に抗体検査とワクチン接種を開始しました。加えて大分県、臼杵市でも独自の取り組みがあります。今回は、その取り組みを紹介します。

Q1 この取り組みの期間は？

国の事業は2019年4月1日より開始されています。2022年3月31日までの3年間です。臼杵市は平成26年から独自の補助を行っています。臼杵市もあと3年間は続ける予定ですが、その後は未定です。

Q2 方法は？

対象者は抗体検査をしてもらい、抗体価が低い人のみ風しんワクチンの接種を受けます。それぞれ医療機関等を受診し、採血を受けて下さい。

Q3 国の定期接種の対象者(表1の①)について？

これまで風しんワクチンの定期接種を受ける機会がなかった40歳～57歳の男性が対象です。生年月日で示すと昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの人が対象です。抗体検査もワクチン代も無料です。受診にはクーポン券が必要です。クーポン券は市役所から個人宛て送付されます。但し2019年度は、昭和37年4月2日～昭和47年4月1日生まれの男性には郵送されません。希望すれば市役所で発行していただけます。

(表1)

	抗体検査	ワクチン料	クーポン券
① 40歳～57歳の男性	無料	無料	必要
② 妊娠を希望する女性	無料	5000円補助	いらぬ
③ 妊娠を希望する女性の 配偶者	無料	5000円補助	いらぬ
④ 抗体価が低い妊婦の 配偶者	無料	5000円補助	いらぬ
⑤ 妊娠を希望する女性の 同居者	無料	全額自費	いらぬ
⑥ 抗体価が低い妊婦の 同居者	無料	全額自費	いらぬ

Q4 大分県・臼杵市の事業の対象者(表1の②～⑥)について？

1. 妊娠を希望する女性
2. 妊娠を希望する女性の配偶者・同居者
3. 妊婦の配偶者・同居者(妊婦の抗体価が低い場合)



Q5 大分県・臼杵市の事業の対象者に年齢制限はありますか？

年齢制限はありません。(表1)の②～⑥にあたる人はどなたでも抗体検査を受けられます。

Q6 自己負担はどのくらいですか？

②～④の対象者は抗体が低ければワクチン代の自己負担として4000円～5000円程度はかかります。しかし、重症な先天性風しん症候群の赤ちゃんが生まれないようにするためには是非ワクチンの接種を受けて下さい！！

